

2024年9月24日

毎日放送 コンプライアンス局 広報部

**MBS 毎日放送が日本民間放送連盟賞  
計3部門で受賞  
技術部門 優秀 ・ CM部門(テレビ) 最優秀**

本日、MBSは、民間放送連盟賞を3部門で受賞しました。

本リリースでは、下記2部門について、ご報告いたします。

11月6日(水)の「第72回民間放送全国大会」式典にて表彰される予定です。

ぜひ貴媒体にてお取り上げのほど、どうぞよろしくお願いいたします

**①【CM部門(テレビ) 最優秀】**

「2024年日本民間放送連盟賞CM部門」の審査の結果、毎日放送の「ダイエー」の企業CM「ずっと一緒」篇30秒が、最優秀に選ばれました。

■内容紹介

- ・作品名 : ダイエー「ずっと一緒」篇
- ・秒数 : 30秒
- ・プロデューサー、ディレクター: 榛葉 健 (総合営業局営業開発部)

・コマーシャル展開の意図:

かつて阪神と日本一を競った福岡ダイエーホークスの親会社の企業姿勢を紹介するオリジナルCM3作品のうち1本。阪神タイガース38年ぶりの日本一に合わせた特別番組の連動CMとして放送した。

元々、かつて甲子園の前に店があったダイエーの「地域との絆」を描いたCMを作っていたが、1月に能登半島地震が起き、制作陣は「今起きている現実に対応したCMで社会を支えるのは放送局の使命」と決断。阪神・淡路大震災の時、ダイエーが被災者のライフラインとして奮闘した事実を紹介する本作を急ぎ追加制作し、2月に放送した。

機敏な対応が出来たのは、30年間震災報道に携わったMBSスタッフが制作したため。本作は、創業者・中内功氏発案のポスターの実物が神戸に1枚だけ現存しているのを見つけ出し、テーマにした。

ポスターをモチーフにしたオリジナル曲「FLAG」も作り、助け合いの尊さや企業の社会的使命をわかりやすく伝えた。（※ 中内功氏の「功」は、工へんに「刀」かたな です）



《創業者・中内功氏発案のポスター》〈©MBS〉

## ②【技術部門 優秀】

日本民間放送連盟の「技術表彰選考小委員会」にて、連盟賞技術部門の選考が行われ、毎日放送の『指揮者主導の総合制御 生オーケストラ、生合唱、事前収録合唱動画を同期するシステム開発』が優秀に選ばれました。

### ■内容紹介

- ・事績名：指揮者主導の総合制御 生オーケストラ、生合唱、事前収録合唱動画を同期するシステム開発  
(2023年12月3日 サントリー1万人の第九本番にて)
- ・研究・開発担当者：総合技術局 制作技術センター 田中 聖二・市川 充史
- ・事績内容：音楽演奏において、あらかじめ決まったテンポの再生ファイルと演奏者の協奏では、従来、演奏者は再生ファイルに合わせる必要があり、演奏のテンポを自由に変化させることは困難であった。本システムはクリック無しで、指揮者の動作から再生ファイルの再生速度が連続可変し生演奏と同期できるようにするシステムである。  
特許出願中。CEATEC2023 出展(<https://www.mbs.jp/futte-me/>)

■.毎日放送の最近の受賞履歴

- ・2017 年 優秀:FPU だけでなく SNG や IP 回線にも対応 マルチルート TS スプライサーの開発
- ・2014 年 優秀:大型スタジオ対応 LED ホリゾンシステムの開発
- ・2012 年 優秀:つなげばすぐに使える「シンプル TS MUX」の開発
- ・2011 年 優秀:リアルタイム・ラウドネスメーターの開発
- ・2010 年 優秀:中波ラジオの受信改善アンテナシステム
- ・2005 年 優秀:映像・音声・受信状況データ全てを TS 化するデジタル/アナログ  
両対応 FPU 受信機の開発
- ・2003 年 優秀:TS 統合監視装置の開発
- ・2000 年 優秀:比較監視システムの開発

以上